

第 11 回わくわくコンサート

代表者 石村成美 (教育学部学校教育教員養成課程
教科教育コース 保健体育科領域 4 年)

1. 目的と概要

目的

- (1) 一般の音楽会に参加することが難しい児童と保護者、サポートの必要な方等を対象としたコンサートを運営し、音楽鑑賞の機会を提供する
- (2) それにより市民の「共生」の場とすることを目的とする
- (3) 香川大学生に加え、地域の方々の協力も得ながら運営する

この事業は、これまでに多くの市民の方々にご来場いただき、好評を得てきた。これまでの「わくわくコンサート」を改善し、継続的に実施することを目的とする。

概要

- ◆行事名 みんなで楽しむ音楽会「第 11 回 わくわくコンサート」
- 場所：サンポートホール高松 3 F 大ホール
- 入場無料 (整理券不要)
- 主催：第 11 回わくわくコンサート実行委員会
- 後援：スイス大使館 香川県 香川県教育委員会 高松市 高松市教育委員会
- 助成：(公財) サントリー芸術財団 平成 29 年度香川大学学生支援プロジェクト採択事業
(公財) 明治百年記念香川県青少年基金助成事業
- 協賛：(公財) 南海育英会 松楠会 (香川大学教育学部同窓会)
幸楠会 (香川大学教育学部後援会)
- 協力：香川大学図書館
ヤマハミュージックテイリング高松店 (株) レアスイート

2. 実施期間 (実施日)

- 期日：平成 30 年 2 月 12 日 (月・祝) 13:00~15:30 (開場 12:20)

3. 成果の内容及びその分析・評価等

◆行事名 「第11回 わくわくコンサート」 みんなで楽しむ音楽会

テーマ： 「Sing Swing Strings Swiss」 ----

テーマ国：スイス

テーマアルファベット：S

★ オープニングコンサート (12:20-) メリーさんの羊 アンダーザシー

■プログラム詳細

【コンサートI】 室内楽

1. L. v. ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第14番「月光」

第1楽章 アダージオ・ソステヌート Adagio sostenuto

第2楽章 アレグレット Allegretto

第3楽章 プレスト アジタート Presto agitato

ピアノ：森 正

2. R. ロジャース：サウンド・オブ・ミュージックより

1. ザ・サウンドオブ・ミュージック

2. 私のお気に入り マリア：川田千花子

3. ひとりぼっちの羊飼い

4. エーデルワイス トラップ大佐：若井健司

5. ドレミの歌

合唱：宮内知代 大平伊織 橋本壮平

高崎友里 古谷真実 安田優紀 徳増春花

ピアノ：森 正

3. ジャズで `Swing`

1. F. チャーチル：いつか王子様が Someday my Prince will come

2. ジャズで聴く『アルプスの少女ハイジ』

ピアノ：鶴岡雅子 サクソフォーン：藤澤衛

ベース：古市英幸 ドラム：鹿庭百弘

【コンサートⅡ】 オーケストラ

指揮：久志本涼

Wakuwaku 室内管弦楽団

1. G. ロッシーニ：ウィリアムテル序曲より スイス軍の行進

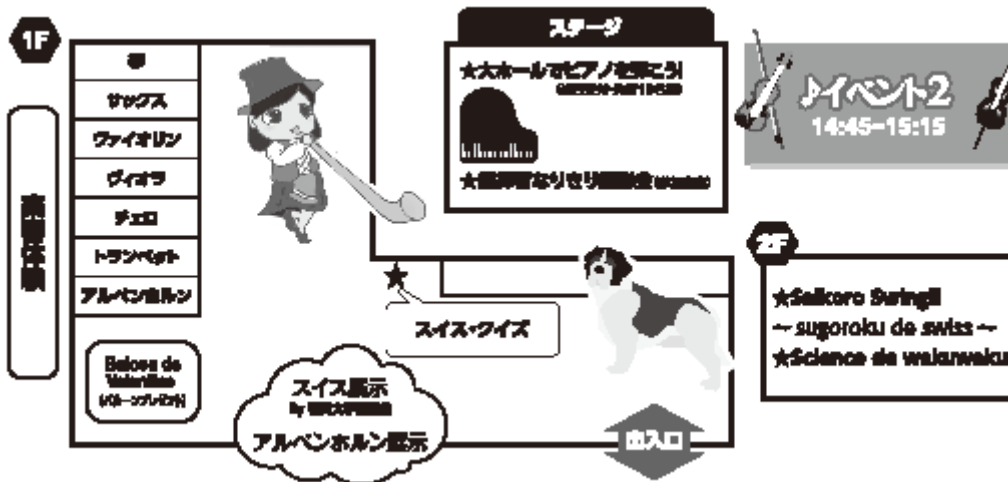
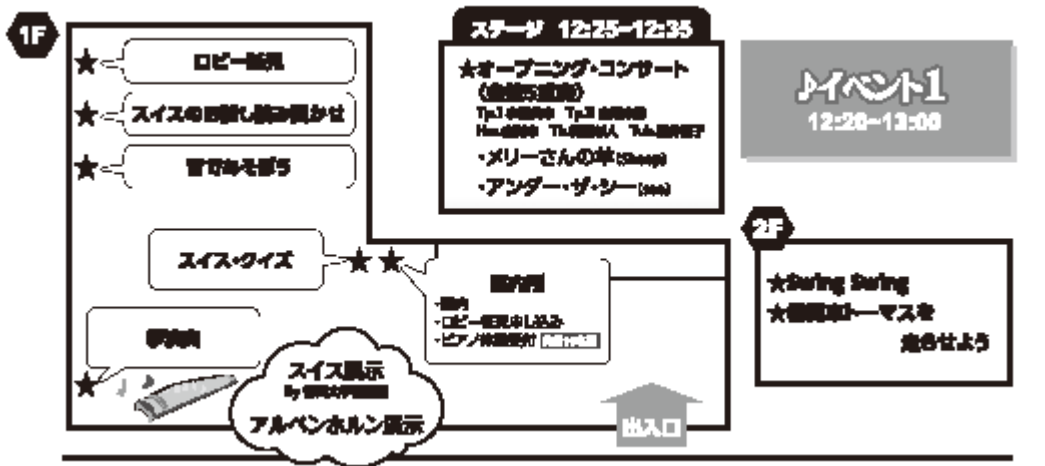
2. P. チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲

第1楽章 アレグロ・モデラート Allegro moderato

第3楽章 アレグロ・ヴィヴァーチッシモ Allegro vivacissimo

ヴァイオリン：真田大勢

【ロビーイベント】



★ ロビーイベント1 音であそぼう, スイスのお話し, スイスクイズ, スイス展示, 機関車トーマス Swing Swing

★ ロビーイベント2 楽器体験, スイスクイズ, スイス展示, 機関車トーマス, バルーン (バルーンプレゼント), Saikoro Swing!! Sugoroku de Swiss Wakuwaku Science (雪 = Snow の結晶を作るイベント)

■第11回 わくわくコンサート

今年のわくわくコンサートのテーマは‘Sing Swing Strings Swiss’ (シング, スウィング, ストリングス, スイス) -スイスに集う芸術家たち-。テーマ国はスイス連邦 (通称スイス), テーマアルファベット「S」としてスイスに関係のある様々なプログラムを組んだ。

ヨーロッパの中心に位置するスイスは、自然の壮大な美しさや、自由、平和の国として人々を魅了しつづける国である。多くの美術館や博物館、世界で初めて開催されたジャズ・フェスティバルをはじめとする国際音楽祭や芸術祭など一年を通して豊かな文化が花開いている。多くの芸術家や作曲家たちもスイスに滞在し、すばらしい作品も誕生させてきた。

今回は、チャイコフスキーがスイスで作曲したヴァイオリン協奏曲をはじめ、スイスの多面的な魅力あふれる作品でプログラムを組んだ。スウィングしながらスイスの魅力を素敵に楽しめるよう企画に工夫を行った。

来場者の方への細かい配慮 (車椅子、施設からの申し込みへの対応、予約の受付、開演中のロビー託児等) が行えるよう、専門知識を持つ教員をアドバイザーに迎え指導や援助を受けながら、当日は香川大学生を中心とする 120 名を越えるボランティアが活動した。

1200 名を越える満席の来場者に恵まれ、盛会のうちに終了した。

昨年に続き第 6 回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞を受賞した。

「第 6 回 ウィーン・フィル&サントリー復興祈念音楽賞」受賞セレモニー



4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

わくわくコンサートは、今年度で 11 回目を迎えた。10 回の節目を越えて、気持ちを新たにスタートの年として取り組んだ。1 年を越える準備期間を経て開催する「わくわくコンサート」の意義は、音楽を通して多くの学生や市民の方々がホールに集い、テーマに沿った文化に触れ、音楽を聴き、ロビーイベントで楽しむことにある。今年度は例年になく寒い冬だったが、当日は本当に多くのお客様にご来場いただくことができた。また 10 回を越えてつないできたコンサートは、「ウィーン・フィル&サントリー復興祈念音楽賞」を連続受賞させていただくことができ、特に実行委員会で継続して力を尽くしてきた実行委員にとっては大きな喜びだった。しかし、これは今回の開催に対する評価ではなく、これまで毎回毎回、ボランティアとして参加してくださった皆様や、多くの学生のアイデアや努力や時間が評価されたものである。今回も何よりも楽しいコンサートを目指し、オープニングコンサートで子どもたちのための親しみ

やすいプログラムを準備したり、テーマにそった様々なイベントを用意したりと新たな試みも取り入れた。その甲斐あって、特に大人の方々へのアンケートでは、本当に多くの皆様に「楽しかった」と回答していただくことができた。「毎年楽しみにしている」という回答も多く、少しずつではあるが、親しんでいただけてきているのではないかと考える。

■コンサートはお楽しみいただけましたか。

	人数(人)	割合(%)
楽しめない	1	0.9
ふつう	6	5.3
楽しめた	106	93.8

5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

実行委員として活動した学生は、自分の専門分野を生かしたり、事前に準備が必要な点は教員や職員の方と相談したりすることで様々な知識を得ることができた。また、様々な学生同士が協力しあって行う活動なので、互いを知る良い機会となった。ボランティアとして参加してくれた学生がアンケート用紙に記入してくれたので、一部を記載する。

コンサートは勿論、ロビーでのイベントにおいても、子ども達の笑顔や楽しそうな様子を目にすることができ、言葉では言い表せない程のやりがいを感じることができた。

- コンサートを少し見学できたのがよかった。予想以上に多くの人に来てもらえたので嬉しい。
- 子どもたちが楽しんでくれてよかった。ボランティアだけでこのような素晴らしいコンサートを企画されていてすごいなと思った。
- 子どもと親と一緒に音楽を楽しむことができるイベントだったと思いますが1歳ぐらいの子ども親は託児スペースから離れられず結局演奏を聞けないという姿を見た。そういう人たちにももう少し楽しんでもらえたらよかったなと思った。たのしかった。
- 子どもやその保護者と触れ合ったり会話をしたり普段できないことができてとても楽しかった。外が見える場所だったので色々な会話もできてよかった。
- 親子そろって器楽に参加できるコンサートはそれほどないと思うので素敵だと思った。楽器体験も良いなと思った。
- 親も子供も楽しそうよかった。楽器体験やクイズなど楽しめるブースがたくさんあってまた来たいと思えるような工夫がたくさんあると感じた。
- 子どもたちがいろいろな楽器を体験していて楽しそうだった。また、一緒に来ている親も楽しそうだった。今回、託児以外のことを聞かれると戸惑うことがあったのでイベントのスタッフとしてタイムテーブルや企画についてもっと詳細を知っておくべきだった。
- 合唱をやっている身として他のジャンルの音楽に触れられて楽しかった。また、お客様も楽しんでいるようでよかった。
- 子どもたちとの触れ合いなどが楽しかったです。
- 少しの時間だったが子どもたちと触れ合うことができて楽しかった。来られた方皆さんが笑顔になるととても良いイベントだと思った。また参加したい。

6. 反省点・今後の抱負（計画）・感想等

反省会で出た主な反省や意見は、以下の通りです。

- ・各役割分担の人数を工夫する
- ・楽器体験は昨年に比べて人の配置を工夫していたが、さらに改善できる
- ・事前に時間帯ごとの動きをセクションごとにシュミレーションしておく
- ・途中入場できないことを周知する
- ・子供にはイベント全体がわかりにくいので、紹介係などを配置するとよい
- ・ドア担当の配置の見直し
- ・トーマスは人気があったので、もう少し長い時間イベントを行いたい
- ・昨年に続き満席だったので3階席の使用も検討してはどうか

全体としては事故なく運営することができた。昨年の課題は何度も実行委員会で調整したので、改善できたことも多かった。しかし、また新たな課題も見えてくるため、実行委員を中心に全員でよりよい活動に向けて進めていきたい。

次回、「第12回わくわくコンサート」は平成31年2月10日（日）の開催を予定している。来年も実行委員を中心にたくさんの学生や地域の方々に関わっていただきながら、楽しいわくわくコンサートをつくりあげていきたい。

7. 実施メンバー

代表者 石村 成美 （教育学部4年）

（副代表）原田双葉 大方俊記

山口莉穂 向井琴咲 小林遼香 東山莉奈 中川果歩 原百合子 今井亮
山辺未希 藤川彩音 大塚裕介 佐藤志保 太田敦也 高木悠善 秦直也
出水佑之介 上野夏世 仲田睦 高橋綾 花岡泉 奥村萌実 近田蒼樹
森谷賢斗 小川綾花 稲葉桃子 小谷愛帆 十河優花
青山夕夏 （教育学部教員）

8. 執行経費内訳書

配分予算額		300,000円		
執行経費（品目等）	数量	単価(円)	金額(円)	備考
チラシ	37,000	3.24	119,880	
パンフレット	1,100	44.28	48,708	
ポスター	5	1026	5,130	
仕訳梱包	1式		33,480	
イラスト制作代	1式		30,080	
照明代	1式		62,640	
合計			299,918	

わくわくコンサート実行委員会



ボランティア集合



コンサートの様子



オープニングコンサート



メリーさんの羊 Sheep, Under the See
読み聞かせ

楽器体験 Strings

Science 雪 (Snow) の結晶を見よう

ロビー託児



NHK 高松のニュース

